

広報

ただみ

12
2020 月号

No. 607

令和2年12月10日

今月の表紙

今月の表紙は、11月27日に只見線に入線した臨時列車「越乃Shu*Kura」です。

車体は、「藍下黒」と呼ばれる伝統色に白を組み合わせた専用塗装となっています。大型の窓からの眺望を楽しむほか、車内では、乗客へ新潟の地酒の振る舞いがされたり、音楽イベントなどが行われたり、乗って楽しむことが出来る車両です。

当日は、只見駅前で只見観光まちづくり協会によるおもてなしが行われ、乗客の方々は只見町での滞在時間も満喫されていました。

《特集》

感染拡大防止のためにできること……………	2～3
「つなかれいつなかれ只見線」応援事業…	4
私の自慢のごはんコンテスト……………	5
《News&Flash》……………	6～7
《町の話題》……………	8～9



感染拡大防止のために

出来ること

再度感染拡大の傾向に

冬が近づくにつれて、再度感染拡大の傾向が見られています。原因として、冬は気温が下がり換気のために窓を開けるのが難しくなることや水が冷たくなり手洗いの徹底が出来なくなってしまうなどがあります。他にも空気が乾燥するため、ウイルスが空气中を漂いやすくなると言われています。



国内で新型コロナウイルスが確認されてから約1年

日本国内で最初の新型コロナウイルスの感染者が確認されてから、間もなく1年が経ちます。累積陽性者数は、全国で15万人以上が確認されていますが、8割以上の方が既に退院・療養解除となっています。

	PCR検査実施件数	陽性者数(累計)	既に退院・療養解除となった者の数	死亡者数
全国	3,636,512人	152,827人	129,241人	2,213人
福島県内	40,917人	509人	452人	8人

※データ参考:厚生労働省、福島県(12月3日現在)

冬でもできる拡大防止

寒い冬に感染拡大を防止するために次のことに心がけましょう。

○常時換気扇を回す

窓を開けるより室温がさがりにくく換気が可能です。ただし、窓を開放するよりも換気効率が低い場合があるので、多人数で集まる場合は注意が必要です。

○せっけんで手を洗う

食事前や帰宅時等にせっけんで手を洗いましょう。なお、手を洗うことが可能な温度の冷水・温水で殺菌力に大きな差は確認されていません。冷水でサツと終えてしまうより、温水でもよいのでしっかりと洗いましょう。

○加湿する

空気中の湿度を上げることでウイルスの飛沫拡散防止に効果があるとされています。加湿器などで湿度を適度(40〜60%)に保ちましょう。

また、例年、年末年始は会食が増えるシーズンのため、どうしても会食を行う場合は、

○換気が良い場所を選ぶ

○回し飲み、大皿料理を避ける

○飲食時以外はマスク着用を心がけましょう。

実施している新型コロナウイルス感染症対策事業

○公共的空間安全・安心確保事業

町施設を安心してご利用いただけるように、各振興センターと診療所へスリッパ滅菌ロッカーと非接触体温計を整備しました。

使用方法については、設置場所の案内に従ってください。

○新型コロナ対応インフルエンザ予防接種事業

季節性インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行が懸念されるため、町民のインフルエンザワクチン接種を受けるための補助をします。

【助成期間】令和2年10月1日～令和3年1月30日

【助成額】朝日診療所：無料(全額助成)です。

町外医療機関：上限4,000円(13歳未満の2回目接種は上限1,500円)

【接種方法】医療機関へ事前予約の上、個別接種を受けてください。なお、予診票は、朝日診療所・保健福祉センター・町民生活課窓口・各振興センター・保育所へ設置してありますのでご利用ください。

その他詳細については、10月2日発行のおしらせばんをご覧ください。か保健福祉課保健係(84-7005)までご連絡ください。

○町内利用商品券発行事業

外出自粛やインバウンド減少による需要減退等の影響を受けている町内商工事業者等への支援と家計の下支えのために町内限定で使用できる商品券を配布しました。

取扱店については、商品券に同封のチラシをご覧ください。(その他、除雪支援保険事業指定事業者でもご利用いただけますが、取扱いできない事業者もありますので、事業申込時に事業者へご確認下さい。)

なお、届いていない等のお問合せについては、只見町商工会(82-2380)までご連絡ください。

【使用期限】令和2年11月1日～令和3年2月15日

▷取扱店には、ポスターも掲示されていますので、ご確認ください。



△スリッパ滅菌ロッカー(町下庁舎)

乗って、使って!

「つながれつながれ只見線」応援事業

今年8月、平成23年7月の新潟・福島豪雨で一部区間の不通が続いている只見線について、第6橋梁の工事工法の変更が必要となり、只見線復旧工事完了が令和4年度上半期に延びることが発表されました。

町では、JR只見線が地域の重要な交通機関であることの意識の醸成、沿線地域の活性化、交流人口の拡大及びJR只見線の利用の促進を図るために、只見線の利用促進等に寄与する活動(只見線利用のツアーや駅周辺の環境美化運動等)に対し、「つながれつながれ只見線」応援事業として支援を行っています。「つながれつながれ只見線」応援事業を活用して、1日も早い復旧復興のためにみんなで只見線を応援しましょう!

【対象事業】: JR只見線の利用促進等に寄与する事業(下記の例を参考にしてください。)

【対象者】: 町内の老人会、婦人会、商工観光団体、集落、学校、企業、ボランティア団体など、只見町民が3人以上で構成するグループ

【補助金額】: 1事業につき原則として10万円を上限(町長が特に認めた場合は20万円を上限)

【申込方法】: 所定の申請書に事業内容などを記入して頂きます。申込を希望される団体は、地域創生課にお問い合わせ下さい。

事業例と補助対象経費の例

事業例	経費例	備考
<ul style="list-style-type: none">只見線を利用した旅行只見線を利用した町内外ツアー	<ul style="list-style-type: none">講師、ガイド等謝金及び旅費参加者の只見線列車運賃ポスター、チラシ等の作成費印刷代施設入場料郵券代車両等借上料	<p>施設入場料については、1人あたり1500円を上限とする。</p> <p>車両等借上料については、費用の2分の1以内とし、5万円を上限とする。</p>
<ul style="list-style-type: none">駅前の除雪、駅周辺の環境美化活動の実施	<ul style="list-style-type: none">ゴミ袋、軍手等の消耗品費花の種、花の苗等の購入費燃料費	
<ul style="list-style-type: none">只見線に関するシンポジウムやフォーラムの開催駅前を利用したイベントの開催只見線をPRする活動只見線関連商品の開発その他只見線の利用促進につながる事業	<ul style="list-style-type: none">スタッフ等賃金講師等の謝金及び旅費ポスター、チラシ等の作成費印刷代燃料代委託料施設、備品、車両等借上料広告料郵券代原材料費	<ul style="list-style-type: none">スタッフが参加者である場合は、賃金の対象外とする。個人所有車の燃料代は対象外とする。一部の事業所の営業宣伝に偏るような広告物に関する経費は対象外とする。



只見線PR活動として開催された只見線列車内プロレス



駅周辺の美化活動のために植花をする皆さん

私の自慢のごはんコンテスト表彰

今年度も、町主催「私の自慢のごはんコンテスト」が開催され、町内の小中学生81人から応募があり、12人が入賞されました。入賞者には賞状と副賞が授与され、各小中学校で作品が展示されました。また、県主催「ふくしまっ子ごはんコンテスト」では、小学生下学年の部で明和小学校3年梁取海未さんの作品がアイデア賞に輝きました。

各コンテストは、献立の作成、買い物、調理等の一連のごはん作りを通して、生活習慣の改善や食事摂取を基本とした望ましい食習慣の形成を図るとともに、自ら望ましい食生活を実践する力(食べる力)の育成を図ることを目的に実施しています。

なお、ごはんコンテストで入賞された児童生徒の作品は、学校給食センターの協力により、給食の献立で提供されるほかに、最優秀賞、県コンテストアイデア賞のレシピは、町HPで紹介予定です。



「朝のおいしいごはん」
平野 詠大さん 下学年の部 最優秀賞
・しそごはん ・ベーコンのトマトいため
・いんげんのおかかあえ ・なすときゃべつのみそしる



「夏野菜のカラフル朝ごはん」
大束 芽生さん 上学年の部 最優秀賞
・夏ごはん ・みそしる ・色どりたまごやき ・ピーマンのおひたし
・けんじナスベーコンいため ・ヨーグルトブルーベリーソース



「夏に食べるまきまき弁当」
大束 咲来さん 中学生の部 最優秀賞
・三食ごはん ・豚ひき肉の油あげ巻き ・健次ナスのしそみそいため
・アスパラの肉まき ・白だしたまご焼き



「元気いっぱい朝ごはん」
梁取 海未さん 県コンテスト アイデア賞
・しゃけとえだまめのおにぎり ・わかめとあぶらあげのみそしる
・きゅうりとミニトマトのサラダ ・ちゃんむし



第11回私の自慢のごはんコンテスト入賞者

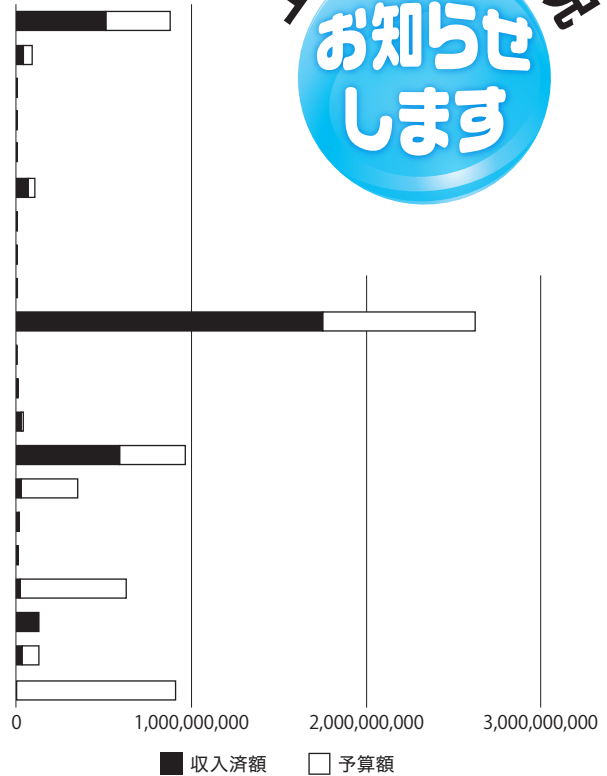
	学校	学年	氏名	賞	作品名
下学年の部	明和小	3	平野 詠大	最優秀賞	朝のおいしいごはん
	只見小	2	増田 琉気	優秀賞	夏野菜たっぷりあさごはん
	明和小	3	角田 陽咲	優良賞	大豆たっぷり朝ごはん
上学年の部	明和小	4	大束 芽生	最優秀賞	夏野菜のカラフル朝ごはん
	明和小	6	三瓶 蒼有介	優秀賞	只見の野菜たっぷり朝ごはん
	明和小	5	酒井 優	優良賞	"ぼくが育てたじゃがいも大しゅうかくご飯"
	朝日小	5	河原田 智大	優良賞	地元野菜でねばーギブアップ
	明和小	5	梁取 暖	奨励賞	夏ばて防止!夏野菜朝ごはん
	只見小	6	新国 優月	奨励賞	自家製野菜たっぷり朝ごはん
中学生の部	只見中	1	大束 咲来	最優秀賞	夏に食べるまきまき弁当
	只見中	2	菊地 祐成	優秀賞	夏のビタミンたっぷり弁当
	只見中	1	菅家 岳人	優良賞	BOM弁当

上半期財政状況 お知らせ します

◆一般会計(歳入)

(単位：円、%)

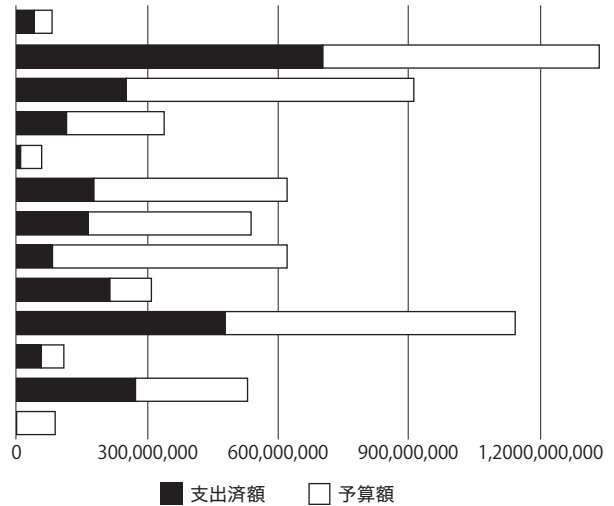
款	款名称	予算額	収入済額	収入率
1	町 税	854,352,000	479,782,898	56.16
2	地方譲与税	61,744,000	21,334,000	34.55
3	利子割交付金	500,000	116,000	23.20
4	配当割交付金	800,000	202,000	25.25
5	株式等譲渡所得割交付金	440,000	0	0.00
6	地方消費税交付金	96,000,000	55,566,000	57.88
7	環境性能割交付金	4,400,000	1,065,000	24.20
8	法人事業税交付金	1,892,000	1,892,000	100.00
9	地方特例交付金	3,198,000	3,198,000	100.00
10	地方交付金	2,608,087,000	1,800,714,000	69.04
11	交通安全対策特別交付金	590,000	340,000	57.63
12	分担金及び負担金	8,669,000	2,692,475	31.06
13	使用量及び手数料	37,724,000	17,897,561	47.44
14	国庫支出金	956,376,000	552,496,748	57.77
15	県支出金	332,217,000	23,015,006	6.93
16	財産収入	18,406,000	4,238,671	23.03
17	寄附金	11,109,000	2,786,229	25.08
18	繰入金	613,116,000	33,000,000	5.38
19	繰越金	92,620,000	92,620,506	100.00
20	諸収入	78,724,000	3,916,689	4.98
21	町債	911,600,000	0	0.00
	合計	6,692,564,000	3,096,873,783	46.27



◆一般会計(歳出)

(単位：円、%)

款	款名称	予算額	支出済額	支出率
1	議会費	72,181,000	34,004,853	47.11
2	総務費	1,371,686,000	693,450,680	50.55
3	民生費	918,037,000	249,145,223	27.14
4	衛生費	361,511,000	130,048,432	35.97
5	労働費	50,507,000	1,250,238	2.48
6	農林水産業費	628,012,000	162,312,523	25.85
7	商工費	517,776,000	148,407,711	28.66
8	土木費	631,034,000	84,504,546	13.39
9	消防費	306,431,000	193,067,042	63.01
10	教育費	1,130,326,000	468,419,482	41.44
11	災害復旧費	100,520,000	52,693,106	52.42
12	公債費	522,606,000	264,382,856	50.59
13	予備費	82,027,000	0	0.00
	合計	6,692,564,000	2,481,686,692	37.08



◆特別会計

(単位：円、%)

会計名	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	収入率	支出済額	支出率
1 国民健康保険事業	514,089,000	227,294,094	44.21	189,083,678	36.78
2 国民健康保険施設	406,750,000	154,611,713	38.01	153,571,158	37.76
3 後期高齢者医療	155,153,000	62,216,700	40.10	62,187,309	40.08
4 介護保険事業	760,360,000	375,478,613	49.38	342,543,773	45.05
5 介護老人保健施設	289,000,000	208,885,682	72.28	208,017,637	71.98
6 地域包括支援センター	13,810,000	6,245,420	45.22	5,917,137	42.85
7 簡易水道	203,755,000	103,923,822	51.00	103,069,655	50.59
8 集落排水事業	327,890,000	142,758,896	43.54	142,331,120	43.41
9 朝日財産区	13,400,000	13,274,195	99.06	6,138	0.05
合計	2,684,207,000	1,294,689,135	48.23	1,206,727,605	44.96

町の財政事情がどのような状況にあるのかを理解していただくために、令和二年度上半期(4月1日(9月30日)の予算の執行状況をお知らせします。
収入済額及び支出済額は9月末時点での金額です。
これは、只見町財政状況等の公表に関する条例による公表です。

只見線復興のために
只見線県境プロレス
実行委員会より寄附

10月30日、只見線県境プロレス実行委員会会長目黒さんが只見町役場を訪れ、金26,276円を寄附されました。これは、10月3日に只見振興センター前で実施した只見線チャリティプロレス会場で集められたものです。

目黒さんは、「諦めないというレスラーの姿を只見線に重ねて企画をしている。寄附金は、只見線の復興に役立ててほしい」と話されました。



▲星地域創生課長(左)と寄附を届けた目黒さん(右)

コミュニケーションスクール
地域協働の学校づくりにもむけて

11月11日、ツルハシブックス代表西田卓司さんを講師に、只見高校1年生へ向け、地域に関わる活動をする生徒を生むことを目標とした講演『場』をつくり、地域と共に学ぶ導かれし者たちへ」が開かれました。

西田さんは、「プロジェクトで大切なことは『誰とやるか』の誰の部分について知ること(チューニング)です」と話されました。

今後は、今回の講演で学んだことを活かして、地域の方の取り組み等を学びます。



▲講演内で作成した偏愛マップで他己紹介を行い、お互いの理解をふかめる生徒

教育関係者が参加
町ESD海洋教育公開研究会

11月20日、朝日小学校を会場に只見町ESD海洋教育公開授業研究会が開催されました。町外参加者向けに会議アプリを利用し、オンラインでも公開となりました。

今年朝日小学校3、6年生の授業が公開されました。授業では、これまで学んだことを共有し積極的に意見を交わす児童の姿が見られました。その後は、各小・中・高等学校の実践報告やパネルディスカッション等が行われ、これからのESD海洋教育への理解を深めることができました。



▲3年生の公開授業

只見町長選挙
渡部勇夫氏に当選証書

任期満了に伴う町長選は、町制施行以来初の3人以上による選挙戦となり、11月22日の投票の結果、渡部勇夫(64)氏が初当選しました。開票結果は、次のとおりです。

当	渡部 勇夫	1, 264 票
	菅家 三雄	1, 244 票
	目黒 仁也	729 票

当選証書付与式は、24日に役場で行われ、町選挙管理委員会の渡部英弥委員長は、「町の様々な課題解決のためにご活躍ください」と挨拶されました。



▲当選証書を受ける渡部氏(左)
任期は令和2年12月16日から4年間です。

「ただみ観察の森」観察会を開催 蒲生集落あがりこブナの森を散策



▲解説を聞きながら、あがりこブナの森を散策する参加者

11月1日、只見地区の自然環境や動植物等を身近に感じてもらうことを目的とした「ただみ観察の森」観察会が、只見地区地域づくり委員会などの共催により、蒲生集落あがりこブナの森で行われました。

三瓶利之さん(蒲生)とブナセンター指導員が案内人を務め、希少植物や昆虫、あがりこの樹形の成り立ちなどについて解説しました。

散策後は、ブナセンター企画展「只見の野生生物とその生態」を見学し、只見町の自然や文化について、知識を深めました。

地域の環境美化に取り組む 朝日地区「ちょボラごみ拾い」

11月8日、朝日地区地域づくり委員会主催の「ちょボラごみ拾い」が開催され、子どもから大人まで約40人が参加しました。

当日の天気が心配されましたが、開始時には雨があがり、朝日地区内で10コースに分かれ、国道沿いや県道などで丹念にごみ拾いを行い、集めたごみは15袋分となりました。

この事業は、景観・環境美化推進を目的に例年行われていますので、興味のある方はぜひご参加ください。



▲朝早くから参加された地域の方々



▲ご自宅で記念撮影をした横山キチヨさんご親族

100歳おめでとうございます！ 知事賀寿贈呈が行われました。

町内で100歳を迎えられた方に知事賀寿贈呈が行われました。11月9日に横山キチヨさん(黒谷)、11月11日に澤登コユキさん(叶津)に贈呈され、ご親族と一緒に記念撮影が行われました。

横山さんの長寿の秘訣は「大好きな韓国ドラマを毎日見ること」、澤登さんの長寿の秘訣は「細かいことは気にせず、何事も前向きに考えること」とのことです。

これからも、健康で長生きしてくださいね。



▲こぶし苑で記念撮影をした澤登コユキさんご親族

只見の新そばを味わう 「只見新そばまつり」が開かれました



▲間隔が広く取られたテーブルで、そばを堪能する参加者

11月14日、第28回「只見新そばまつり」が季の郷湯ら里で開催され、町内外から参加した皆さんが只見の新そばを堪能しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、例年より定員数を減らし、スタッフと参加者の間に透明シートの設置、ソーシャルディスタンスの案内などを実施しての開催となりました。

参加された方は、「只見のそばは美味しい。沢山食べられてうれしいです」と感想を話してくれました。

食材を通じて交流を 柏市のブルーベリーが学校給食に

11月18日、「学校給食食材交換事業」が行われ、ふろさと交流都市の千葉県柏市産のブルーベリーを使った給食が町内の小中学校へ提供されました。

ブルーベリーは、ジャムに加工されて提供され、児童たちは「とても美味しいです」と笑顔で味わって食べていました。

この事業は、両市町の交流と食育推進などを目的に平成24年度から実施しており、只見からは、米が柏市に提供されています。



▲パンに塗り柏市産のブルーベリージャムを味わう児童の皆さん

FTVアナウンサーによる朗読ボランティア 「よむよむふくたん」が開かれました



▲菅家アナウンサーの朗読に引きこまれる児童

11月26日、明和小学校でFTV福島テレビアナウンサーによる出張朗読ボランティア「よむよむふくたん」が開かれ、菅家ひかるアナウンサーによる声の出し方・話し方講座や朗読が行われました。

朗読が始まると、児童はあっという間に引きこまれていき、朗読を熱心に聞いていました。

菅家さんは「今の友達、これからの友達を大切に、失敗を恐れずにチャレンジして、いろいろなことを経験して成長してください。」と児童へ伝えられました。

広報ただみ診療所

朝日診療所

医師 森 冬人



「今年1年を振り返って」

今年もまもなく終わりです。ほとんどの方が新型コロナに振り回され、大変な1年だったかと思います。

今年春、常勤医師が2名になり看護師も減りました。多くの町民・患者さんから診療所スタッフへ温かい言葉をかけて頂き、大変ありがたく思っています。患者さんから「先生も体調気をつけて」と声をかけてもらう事ばかりで恐縮でした。ただ診療所に配慮して、体調が悪いときに来院を我慢されたような方もときどきいらっしゃいました。平日日中はもちろんですが、土日祝日も昼間は急患対応をしています。困ったときは診療所までご連絡下さい。

さて、皆さんは今年1年「健康」だったでしょうか。「健康」は結構難しいものです。病気も障害もない若い人でも、友人がいない、職場で居場所がなくて孤独なとき「健康」でしょうか。重い病気があって人の世話にならないといけない人でも、できる範囲で仕事や趣味を楽しみ、友人や家族と団らんを楽しめる人は「不健康」でしょうか。

健康は幸せに生活するための財産です。健康という財産が多い人も、少ない人もいます。私たちは健康という財産を上手につかって、日々生活しています。健康が大事な財産だとは若くて元気な人は気づきにくいですが、私も今年はひどい虫歯で一度休んでしまいましたが、健康(と歯科の先生やスタッフ)が大事だと改めて気づきました。

診療所は町民の皆さんの健康維持・病気の予防や治療をしています。そして、ひとりひとりの健康という財産を使って、皆さんがどうやって幸せに生活できるか一緒に考える立場でありたいと思っています。町内の保健・福祉・介護関係者もきっと同じように考えているでしょう。町内の多くの方に、「診療所とあさひが丘に行けば何でも相談できてよかった」と思えるように頑張ります。

診療所の看護師も春よりは増えました。来年は、世界的にも只見町としても明るい知らせが多いことを願います。今年も1年ありがとうございました。

地域おこし協力隊として

vol.72

只見町教育振興協力隊

すずき ゆうじ
鈴木 裕司



「コロナ禍の中でも」

2020年はコロナで始まり、未だ収束が見えない中、年の瀬を迎えます。町の行事の多くが中止や縮小して実施されるなど、寂しい1年ではなかったでしょうか。

『新しい生活様式』が少しずつ浸透しマスクは百貨店やショッピングモールに専用の売り場が出来るほど。マスクの着用は、服を1枚羽織るような感覚で身につけるよう定着しました。けれどマスクを着けると圧迫感や気持ちが中々前向きにならないことがあります。

そんな時、自分なりの気分転換法。それは洗って繰り返し使えるご当地マスクを見つけ着けること。例えば宮城の“むすび丸”のキャラ入り、東北楽天イーグルスのロゴ入りや母校の襟章入り、水着生地や会津木綿のマスクetc10種類以上あるマスクの中で一番のお気に入りには赤べこをモチーフにした会津のゆるキャラ“あかべえ”入りのマスク。

ご存知の通り赤べこは会津地方で昔から縁起物・郷土玩具として親しまれ、赤は魔除け、厄除け(赤べこを近くに置くと疫病から逃れられる伝承)コロナ

除けやお守りとしても人々に愛されています(赤、と云えば町のアカショウちゃんのマスクがあれば嬉しいです)。

これから高校3年生は進路に向かって大学入学共通テストや各種試験、中学3年生は高校入試が控えます。試験によってはマスク着用を義務付ける場合もあります。そんな人生の大事なイベントにお守りと一緒に縁起を担ぐマスクや、お気に入りのマスクを着けて日頃の成果を発揮してはいかがでしょうか。

只見に来て半年が過ぎました。桜、新緑、紅葉など自然の豊かさを感じています。そして迎える冬。今年にはラニーニャ現象で雪が多いのでは、という予報もある中、山村留学1年生と自分は只見の冬、初体験。コロナ禍も続き不安もありますが、次にこのコラムを寄せる頃はまた新たな山村教育留学生を迎え穏やかな春が訪れているよう願うばかりです。

シリーズ町の課題 **vol.9** 空き家を活かす!!



放置されたままの空き家が増加すると、地域に様々な影響を及ぼします。
空き家を放置せず活用することで、地域コミュニティの活性化や町の魅力を促進させる可能性を持っています。

町の活用事例を参考にイメージを膨らませてみましょう!

空き家 → 店舗兼米焼酎蒸留所

【補助金】只見町 宿泊・飲食事業者持続化創業支援事業補助金
【改修】厨房、店舗スペースなど

空き家になってしまったけれど、この家に思い入れのあるご子息が大切に手入れをされてきた物件を、事業者がリノベーションし、世界にも発信する日本一小さな焼酎蒸留所が只見に誕生しました。



ねっか奥会津蒸留所(梁取)

空き店舗 → パン屋兼飲食店

【補助金】只見町 宿泊・飲食事業者持続化創業支援事業補助金
【改修】厨房、店舗スペースなど

基本の改修は工務店が行い、壁塗りなどは事業者が実施。パン製造販売の他、店内の飲食スペースでは小さなイベントや不定期でバーなども開かれる地域の交流の場となりました。
※現在、育児休暇のため休業中



パンとお食事 こみと屋(館ノ川)

空き家 → 移住お試し体験住宅

【補助金】福島県 遊休施設等活用事業補助金
【改修】キッチン、風呂、トイレ、リビングスペースなど

只見町への移住に関心を持つ方が宿泊できる施設です。滞在しながら町の自然や文化に触れたり、地域との交流や情報交換をしながら住居や仕事を探すための拠点として活用されています。



移住お試しゲストハウスORAHO(黒谷)

他にも、 様々な活用事例があります

- ・移住者の住居や別荘として
- ・南郷トマトなど新規就農世帯の住居として
- ・民泊や農家民泊(農泊)施設として
- ・町内外企業の従業員寮(宿舍)として
- ・町内で新たに世帯を構えた家族の住居としてなど

各種改修等補助制度について 只見町「空き家改修事業補助金、特定目的活用支援補助金、家財処分補助金」や、福島県「空き家・ふるさと復興支援事業、遊休施設等活用事業補助金」などの制度があります。各制度にはそれぞれ細かい制約事項や提出書類があります。また、年度毎の予算範囲内での補助となりますので希望される際は必ず事前にご相談ください。

只見町で空き家を探し、活用を希望する方たちがいます!



空き家所有者の皆様へ
まだまだ活用の可能性がある内に
空き家バンクに登録してみませんか?
空き家利活用に向けた第一歩です!

次回は、「空き家バンクの現状とQ&A」について掲載します。
空き家・空き地に関するご相談は、地域創生課 0241-82-5220 まで



町民文芸

只見短歌会

令和二年十一月詠草

大塚栄一

指導

馬場 八智

この秋の実入らぬ作の多かりし九十路なる我も知らぬ事なり

目黒 富子

常嫌ふ虫ではあれど降雪の間近となれば愛しさの湧く

渡部ゆき子

病める身は部屋の外に咲くコスモスに飛び来る蝶を今日も待ち居る

関谷登美子

コロナ禍に小学校の運動会元氣愛らしヨサコイ踊り

新国由紀子

老い母は好きな歌手なりと既に伸びしカセットテープを繰り返し聞く

渡部ヨリ子

ふと見れば寒さしのぎかカメムシは電気のそばを飛び回りおり

新国 洋子

リハビリの歩行訓練窓遠く浅草山の稜線長し

(出詠順)

只見俳句会

十一月定例会

宇多喜代子

指導

礼

引く蔓の先に尻太胡瓜かな

この道の墓地へと近し帰り花

秋の夜ガラスのジョニー響きけり
柳散る廃棄書籍に我を見る

一穂

踊り笠一円玉の旅がらす
親芋を離れまいとて足付けて

信

穂芒人なき峠の道祖信
秋深しラジオを共に学びし頃

都

一角は秋明菊の明かるさよ
コスモスや帰省待つ母見舞うだけ

睦子

忘年会コロナの中で唄エール
秋晴れの楽しい一時笑いヨガ



今月のお知らせ

電話番号

総務課	
総務係 財政係	☎82-5210
地域創生課	
創生企画係 広報広聴係	
ユネスコエコパーク推進係	☎82-5220
町民生活課	
税務係	☎82-5110
町民係	☎82-5100
保健福祉課	
保健係	☎84-7005
福祉係	☎84-7010
農林建設課	
農林係	☎82-5230
建設係	☎82-5270
観光商工課	
観光係 商工係	☎82-5240
会計室	☎82-5120
議会事務局	☎82-5300
農業委員会	☎82-5230
教育委員会	☎82-5320
学校給食センター	☎84-7180
只見保育所	☎82-2219
朝日保育所	☎84-2038
明和保育所	☎86-2249
朝日診療所	☎84-2221
(歯科)	☎84-2612
こぶし苑	☎84-2101
只見振興センター	☎82-2141
朝日振興センター	☎84-2111
明和振興センター	☎86-2111

お知らせ

令和3年度
保育所入所児童を募集します

町では令和3年度の保育所入所児童を次の通り募集します。

【対象児童】

令和3年4月1日現在満1歳以上の児童で、保護者の就労等により保育を必要とする児童

【募集定員】

- ・只見保育所 60名
- ・朝日保育所 60名
- ・明和保育所 60名

【申込受付期間】

令和2年12月25日(金)まで

【受付場所】

- ・只見保育所
- ・朝日保育所
- ・明和保育所
- ・保健福祉課
- ・町民生活課
- ・朝日振興センター

・明和振興センター
【申込書類】

申込書類は、受付場所に設置してあります。

・支給認定申請書兼保育所入所申込書(新規入所の方)

・支給認定現況届兼継続入所申込書(継続入所の方)

・就労証明書(お勤めされている方)

・申立書(お勤めされている方以外)

○令和3年度中に満1歳にならる児童で年度途中からの入所を希望する場合も、今回お申し込みください。

○入所の承諾については、令和3年2月中に文書で通知いたします。

○定員以上の申し込みがあった場合は、選考基準によって選考させていただきます。

【お問い合わせ】

保健福祉課福祉係

☎0241-847010

令和3年度 新年交歓会の中止について

例年1月初旬に開催しておりました只見町新年交歓会は、新型コロナウイルスの感染拡大が続いている状況を鑑み、中止といたしました。

訂正とお詫び

広報ただみ11月号の訂正について

広報ただみ11月号記事「おすすめ新着図書」において、「なまへのいなこ」の著者及び出版社に誤りがありました。お詫びして訂正します。正しくは次のとおりです。

誤：伊吹有喜(文藝春秋)
正：竹下文字(小峰書店)

ハッシュタグ #めつける南会津 SNSキャンペーン

キャンペーン
期間

2021年 1月1日(金)～ 2月28日(日)

投稿者の中から抽選で
南会津特産品詰合せが

合計 **45** 名様
に当たる!!

参加方法

- ①おいでよ!南会津。の twitter または Instagram をフォローしてください!!
- ②おすすめする南会津の写真を、あなたの twitter または Instagram に投稿してください。ハッシュタグ「#めつける南会津」を忘れずに!!



【お問い合わせ】

ハッシュタグ #めつける南会津 SNS キャンペーン事務局(株式会社シンク)までお問い合わせください。

■e-mail: Webサイト「おいでよ!南会津。」のお問い合わせフォームをご利用ください。

■電話: 0242-37-0123(株式会社シンク)

主催 福島県南会津地方振興局

税 今月の納期

12月25日までに

納めましょう

- 国民健康保険税(6期)
- 水道使用料(3期)
- 農集排使用料(12月分)
- 介護保険料(6期)
- 後期高齢者保険料(5期)

ブナりん健康ポイント50ポイント到達された皆さんを紹介します!

「ブナりん健康ポイント制度」は、高齢者の皆さんが健康づくりや介護予防のために、健康講座や各種検診等に参加するとポイントが貰え(1回参加で1ポイント)、ポイントに応じて健康グッズ等と交換できる仕組みになっています。今回は、50ポイントに到達された方を紹介します。これからもサロンや健康講座に参加して、健康に長生きしてくださいね。



菅家 ヒロさん
(布沢)



大竹 八重子さん
(布沢)



梁取 八重子さん
(布沢)



鈴木 玲さん
(布沢)

新しい協力隊が着任されました!



名前:越智めぐみ(おち めぐみ)出身:広島県

皆さん初めまして!11月から教育振興協力隊として、公営塾で講師をしています。

趣味は旅行や読書、映画鑑賞です。特に旅行は、旅先で新しいものに触れられることが楽しくて、海外7か国ほど回りました。

只見町に来た時に周りの人が温かくて、それに応えられるように頑張りたいと思います。もし、何かお手伝いができることがありましたら、お気軽にお声がけください。

町長室日記

〈11月分〉

- 2日 定例庁議、第6次産業化優良事例表彰(合同会社ねっか)現地視察
- 9日 百歳賀寿贈呈式
- 10日 ふくしまグリーン復興推進協議会設立協会(会津若松市)
- 11日 福島県鈴木副知事来庁
- 25日 臨時庁議
- 27日 只見町議会11月会議
- 28日 南会津地方環境衛生組合管理者会、南会津地方広域市町村圏組合管理者会、南会津地方広域市町村圏組合議会臨時会(南会津町)
南会津地方環境衛生組合議会臨時会(下郷町)

- 30日 只見・金山・昭和・三島県道改修促進期成同盟会要望活動(南会津町、会津若松市)

町民の消息

(10月26日～11月25日届出分)敬称略

■お誕生おめでとうございます

鈴木 楓^{ふうが}雅(男/ 靖和・佐知) 只見
 横山 大^{たいせい}晟(男/ 大・萌) 坂田
 三瓶 みのり(女/ 陽太・悠香) 大倉

■おくやみ申し上げます

鈴木 健次	85歳	只見
目黒 隆	90歳	石伏
滝沢 夕力	85歳	蒲生
馬場 朝子	82歳	蒲生
吉津 シズエ	91歳	長浜
佐藤 眞介	60歳	只見

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

令和2年11月1日現在

人口	4,056	(-16)
男	1,985	(-6)
女	2,071	(-10)
世帯数	1,735	(-5)
高齢化率	46.5%	

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 3 転出 11 出生 1 死亡 9

あとがき

▽気が付けば12月となり、今年も残すところ僅かになりました。多くの現場へお邪魔させていただき、ご協力くださりましてありがとうございます。

▽今年、新型コロナウイルスに振り回された年になってしまいました。幸いにも只見町は、感染者確認数0人ですが、早期にワクチンが完成されることを願います。

▽来年も多くの情報を届けられるよう努めたいと思いますので、よろしくお願いたします。

(小林)

町民憲章

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくり楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

只見振興センター おすすめ新着図書12月

只見振興センター図書室
☎82-2141
齋藤 由美子

おすすめ新着図書

★滅びの前のシャングリラ

凧良 ゆう/(中央公論新社)

「明日死ねたら楽なのに・・・」と夢見ていた。

なのに最後の最後になって、もう少し生きてみても良かったと思っている。「一ヶ月後、小惑星が衝突し、地球は滅びる」突然宣告された「人類滅亡」。

学校でいじめを受ける友樹、人を殺したヤクザの信士、恋人から逃げ出した静香。そして一荒廃していく世界の中で、「人生をうまく生きられなかった」四人は生きる意味を、いまのさきまでに見つけられるのか。圧巻のラストに息を呑む。滅び行く運命の中で、凧良ゆうが「幸せ」について問う傑作。

2020年本屋大賞受賞後、待望の第1作!



★家族だから愛したんじゃなくて、愛したのが家族だった

岸田 奈美/(小学館)

車いすユーザーの母、ダウン症で知的障害のある弟、ベンチャー起業家で急逝した父――

文筆家・岸田奈美がつづる、「楽しい」や「悲しい」など一言では説明ができない情報過多な日々の出来事。笑えて泣けて、考えさせられて、心がじんわりあたたかくなる自伝的エッセイ。



作者の文章は、人の感情をゆさぶる力がある。岸田さん節が炸裂するギャグに爆笑した次の瞬間、涙があふれてくる。読んだ後、見える世界の景色がずっと美しく清々しいものになるはず。ぜひ体験してみてください。

☆只見振興センターにはこの他にもたくさんの本が置いてあります。リクエストも随時受付けていますので、興味のある本等ございましたらぜひご利用ください。

ベニマシコ (学名: *Uragus sibiricus*)

(写真・文 太田祥作)

[スズメ目アトリ科]



▲雄 / 薄紅色を呈する。大雨覆・中雨覆の白い翼帯も特徴
▲雌 / 雄より地味。タデ科の種子を採食していた

ベニマシコは、雄の薄紅色の羽が美しいスズメ大の小鳥です。只見町には晩秋頃から飛来し、林縁や河川敷の藪などで見ることができます。「フィ、ホ、フィ、ホ」と特徴的な地鳴きからその存在に気付くことが多いのですが、開けた場所にはあまり出てこないため、意識して探さなければ目にすることは少ないかもしれません。群れで生活するため、1羽見つければたいてい周囲に複数羽が潜んでいます。

種名の「マシコ」はサルおおもまおおいの古名で、漢字では「猿子」と表記されます。雄の羽色をサルの赤い顔になぞらえて、あるいは顔がサルに似ているとして「マシコ」と呼称されるようになったと考えられています。

本種に似た種にオオマシコちゅうまおおいがいます。ベニマシコを一回り大きく、紅色をより一層鮮やかにしたような種で、ベニマシコの特徴である尾羽外縁よくの白色や、翼帯の白色が目立たない点、嘴が大きい点などで識別されます。オオマシコは寒冷地性のやや珍しい冬鳥で、裏磐梯等では記録があるものの、只見町では未記録種です。今後の発見が期待されます。

本州以南では一般に冬鳥とされるベニマシコですが、只見町では他の多くの鳥と同様、厳冬期には姿を消してしまうと言われています。写真右の雌は撮影時、林縁の下草に降りてタデ科の種子を採食していました。このように、地上のタデ科やイネ科の草本の種子や芽を餌としているため、積雪により草本が覆われてしまうと、餌を求めて雪の少ない地域へ移動していくと考えられます。

只見町ブナセンターからのお知らせ

只見町ブナセンター附属施設「ただみ・ブナと川のミュージアム」では、今月19日(土)より企画展アーカイブ「只見の天然資源とその利用」を開催します。お誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

企画展アーカイブ「只見の天然資源とその利用」

会期: 2020年12月19日(土)~2021年3月29日(月)

場所: ただみ・ブナと川のミュージアム 2階ギャラリー